

科目名 (Subject)	国際法研究 (発展) International Law (Advanced)		
単位数 (Credits)	2 単位	開講時期	後 期
担当教員名 (Name)	張 博一 (張 翀) CHO Hakuichi	研究室番号 (Office)	522
Office Hours	金曜日・16:10-17:40		
<p><b>1. 授業目的・方法 (Course objective and method)</b></p> <p>国際法は国際社会の基本的枠組を定めており、国際的な時事問題の多くはこの枠組と密接に関係する。本講義は国際法に関する英文文献の購読とそれに基づいた討議を行うことで、国際法に関する理解を深めると同時に、英語読解能力の向上、国際問題を国際法の側面から議論する手法を学ぶことを目的とする。講義はセミナー形式であり、担当者は教科書について発表を行ない、それについて受講者全員で議論する。</p> <p><b>2. 授業内容 (Course contents)</b></p> <p>第一回 講義内容の説明、報告分担  第二、三回 Nations under law  第四、五回 Where does international law come from?  第六、七回 Implementing international law  第八、九回 Freedom from external interference  第十、十一回 Sovereignty inside the State  第十二、十三回 What international law does well  第十四、十五回 What international law does badly (or not at all)</p> <p><b>3. 使用教材 (Teaching materials)</b></p> <p>International Law: A Very Short Introduction</p> <p><b>4. 成績評価の方法 (Grading)</b></p> <p>プレゼンテーション、質疑応答、議論への参加等を総合的に評価する。</p> <p><b>5. 成績評価の基準 (Grading Criteria)</b></p> <p>秀：国際法学に関して極めて優れた理解力と知識を有する。  優：国際法学に関する理解力と知識が優れている。  良：国際法学に関する理解力と知識が充分である。  可：国際法学に関して一定の理解力と知識を有する。</p> <p><b>6. 履修上の注意事項 (Remarks)</b></p> <p>指定された予習課題を前もって熟読してくることを前提に講義する。  授業内容は受講生の希望や理解度等を考慮して、若干の変更を行う場合がある。</p>			